

2026年 4月 9日 (木)

第2822回

観桜例会

会場：民宿田の浦荘

能都ロータリークラブ 運営方針

「百聞不如一見」

よいことのために
手を取りあおう

Rotary

RI会長テーマ〔フランチェスコ・アレッツォ会長〕
「よいことのために 手を取りあおう」

第2610地区テーマ〔小山英一ガバナー〕
「みんなで参加しよう みんなで行動しよう」

【環境月間】

司会 船田S・A・A

- 開会点鐘 12:30
- 再開の握手 (感染防止のため割愛)
- ローターソング 「奉仕の理想」
- 食事と交歓

■ 委員会報告

出席報告 木地委員

ホームクラブ 24/37名中 64.86%

メイク補正後 100%

ニコニコBOX 本藤委員

4件 4,000円

観桜例会 親睦活動委員会

昨年に引き続き民宿「田の浦荘」で開催しました。例会では「会長の時間」に続き、食事と懇談を行い、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。

例会を一旦閉会した後は、「遠島山公園」へ移動し、満開の桜を背景に集合写真を撮影しました。その後、



公園内にある羽根万象美術館を訪れ、開催中の企画展「紙、木が織りなすエトセトラ」を鑑賞しました。震災後の文化財レスキュー活動で救出された資料を中心とした展示で、地域の歴史と文化に触れる貴重な機会となりました。春の自然と文化の両方を楽しむ、充実した観桜例会となりました。



春の自然と文化の両方を楽しむ、充実した観桜例会となりました。

都市連合会 (IM) 輪島RC

輪島ロータリークラブ主管による石川第4グループ都市連合会(IM)は4月12日(日)、のと里山空港敷地内の交流拠点「NOTOMORI」

ロータリー知識クイズ45

Q38. 地区ガバナーは国際ロータリーの役員ではない。(○か×か)

【答えは次回の週報に掲載】

で、約80名が参加して開催されました。

記念講演の講師は七尾自動車学校の高間達也氏です。医療と自動車教育の両面から病気・加齢・国際化による運転リスクを指摘し、免許制度の限界と継続的な安全教育の必要性を訴えました。



田み ▶
会を ▶
員を ▶
右浮 ▶
端か ▶
武べ ▶
笑る ▶
武笑 ▶



懇親会の中で行われたガバナー検定では、当クラブの武田憲了会員も合格し、小山英一ガバナーがプリントされたTシャツを獲得しました。

会長の時間 高田清保 会長

本日は観桜例会ということで、この後は遠島山公園で桜を楽しみます。そもそも桜を眺めながら宴を開く文化は、奈良時代の梅の花見から始まり、平安時代に桜へと移り、鎌倉・室町時代には武家にも広がりました。中でも有名なのが、豊臣秀吉が1598年に催した「醍醐の花見」です。秀吉は醍醐寺に700本の桜を植え、約1300人の女性を招待しましたが、男性で名が記されていたのは秀吉・秀頼に加え、前田利家ただ一人だったと伝わります。地元石川の武将である利家が、全国の名だたる大名の中でも特別な存在として扱われていたことがわかります。

また秀吉はその4年前、吉野山で5000人規模の花見を行い、徳川家康や伊達政宗らに仮装をさせるなど、花見文化を大きく発展させました。江戸時代には8代将軍・徳川吉宗が隅田川堤や飛鳥山に桜を植え、庶民が楽しむ現在の花見文化の原型が整いました。

このように、時代ごとの指導者が新しい文化を育て、庶民の暮らしを豊かにしてきました。我々ロータリークラブは指導者ではありませんが、活動を通じて災害復興や地域の幸せにつながる新しいアイデアを生み出し、地域社会に貢献していきたいと思えます。

〔新会員セミナー：ロータリー情報委員会〕

入会3年未満の会員を対象に、4月6日から8日にかけてセミナーを実施しました。鍛冶武司・ロータリー情報委員長によるロータリーの基礎講義をはじめ、五大奉仕委員長の説明、洲崎一男会員からのクラブの歴史や地域との関わりに関するお話など、多面的に学びを深める内容が続きました。

最終日には研修の総括が行われ、その後の懇親会では和やかな雰囲気

の中で親睦が深まりました。参加した会員からは、ロ

ータリーの理念やクラブの雰囲気を理解できたとの声が多く寄せられました。



ロータリー知識クイズ45 Q37の回答

正解は○

週報作成：能都ロータリークラブ (2025-2026年度)

会長 高田清保 幹事：池岸雅弘 公共イメージ委員長：五田秀綱

〈設立〉 1967年6月3日 〈認証〉 1967年6月23日

〈例会日〉 毎週木曜日 午後12時30分 点鐘

〈例会場〉 能登町商工会館2階

〈事務局〉 〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町字宇出津ヲ字1-12

TEL 0768-62-0777 FAX 0768-62-3435

